

氏名	竹内 康子(たけうち やすこ)
職名	助教
専門分野	母性看護学、基礎看護学
学歴	大阪市立大学看護学研究科修士課程修了
学位	修士(看護学)大阪市立大学
担当科目	(学部)教養セミナー、性と生殖Ⅱ、女性と健康、保健看護管理演習、早期体験実習、統合実習Ⅰ、統合実習Ⅱ、保健看護実習A(母性)
研究テーマ	1. 異文化看護に関する研究 2. 看護師基礎教育に関する研究
所属学会	日本看護科学学会、国際看護学会、和歌山県立医科大学保健看護学会
研究業績	<p><著書></p> <ol style="list-style-type: none"> 竹内康子、第3章『看護覚え書』を読む6、城ヶ端初子(編):ナイチンゲール讃歌 サイオ出版、2015. 井上康子、第4章看護理論との出会いと出発2:城ヶ端初子(編)、久美出版、2010. <p><論文></p> <ol style="list-style-type: none"> 城ヶ端初子、樋口京子、脇本澄子、井上康子:ケア・ケアリング概念および看護理論の現状と展望、大阪市立大学学術雑誌、4、1-10、2008. 城ヶ端初子、藤原聡子、中島小乃美、井上康子:マデリンM・レイニンガーの文化的ケア理論に基づく看護援助に関する試論、大阪市立大学学術雑誌、4、11-19、2008. 城ヶ端初子、鈴木智美、井上康子:看護学生の看護職に対する意識についての研究-1-、滋賀県立短期大学学術雑誌(39)、1991. 広重昌子、井上康子、城ヶ端初子:床上排泄援助の指導の実際と今後の方向性排泄における羞恥心の構造の理解、看護展望、15(4)、79-80、1990. 岡崎文子、武邑尚彦、野路井邦充、古田瑞穂、宮本雅子、竹内康子、岡本秀己、竹下秀子:高齢者のひとり暮らし彦根市における生活実態調査.財団法人大阪ガスグループ福祉財団研究・調査報告、1989. 城ヶ端初子、竹内康子、稲垣規子:わが国における初期看護教育に関する一考察、滋賀県立短期大学学術雑誌(35)、1989. 太田節子、北村隆子、竹内康子、安徳ちづ子、力石泉、玄田公子:看護技術の指導方法(第一報)体験学習を導入して、滋賀県立短期大学学術雑誌(35)、1989. 城ヶ端初子、竹内康子:成人看護学Ⅰ(外科系)の実習効果に関する一考察-学生の受け持ち患者への看護事例を通して-、滋賀県立短期大学学術雑誌(31)、1987. 端章恵、北村隆子、竹内康子:老年期における飲酒の実態と認識調査、滋賀県立短期大学学術雑誌、(31)1987. 城ヶ端初子、竹内康子:保健所実習学びに関する一考察-地域看護学実習を考える手がかりとして-、滋賀県立短期愛学学術雑誌(30)1986. 城ヶ端初子、竹内康子:基礎教育課程における救急看護実習に関する一考察、滋賀県立短期大学学術雑誌(31)1986.
メッセージ	<p><活動の紹介></p> <p>NPO法人 国際保健医療支援・研究センター会員として開発途上国の保健医療に関わる活動を支援しています。</p> <p><学生へのメッセージ></p> <p>大学生として自分の夢や希望をもち目標に向かって主体的に学ぶことができるようサポートしたいと思います。皆さんの成長を楽しみにしています。</p>
メールアドレス	takeuchi@wakayama-med.ac.jp